

## 令和4年度 保健医療従事者のための

# HIV/AIDS研究会

この度は外国人患者をテーマとし、診療と制度活用それぞれの視点での講演となります。

健康保険証発行の対象となる在留外国人数は、コロナ禍の影響もあり、ここ数年は減少傾向と伝えられてはいるものの、10年前と比較すると約1.3倍に増加しているようです。(法務省出入国管理庁資料より)

HIV診療に関わらず、今後ますます外国人患者に携わる機会が増えていくことでしょう。

皆様のご参加をお待ちしております。

### — プログラム —

#### 講演 1 「パートナー間でHIV感染した日本人女性患者と外国人男性患者への福祉制度活用支援の取組み」

足柄上病院 ソーシャルワーカー 竹内 和馬

#### 講演 2 「当院における外国籍患者の傾向と特別な対策を要した症例」

横浜市立大学附属病院 血液・リウマチ・感染症内科  
助教 寒川 整

日時 : 令和4年7月1日(金) 19:00 ~ 20:00

形式 : ZOOM

費用 : 無料

申込 : 別紙参加申込書を6月24日(金)までに送付してください。

#### 【問合せ先・参加申込み先】

神奈川県エイズ治療拠点病院等連絡協議会  
(神奈川県健康医療局医療危機対策本部室)  
〒231-8588 横浜市中区日本大通1  
電話 045-210-4793 FAX 045-633-3770  
メール kenzou-kansen@pref.kanagawa.lg.jp

